

TONEYAMA



大阪府立刀根山高等学校

〒560-0045 豊中市刀根山6-9-1 TEL:06-6843-3781 FAX:06-6843-1716

H27-No.7

6/27(土) 「トネスタ講演会」

希望する国公立大や難関私大に合格めざして2年生が取り組んでいる“トネスタ”チームK、チームS活動の一環として“プレゼンテーションの鬼”、“受験界の神”とも呼ばれている京都造形芸術大学事務局長吉田大作氏をお招きした講演会を行いました。

講演テーマは「ユメミルタイムデザイン～時間の問題を解決する～」。話の構成は、①「やる気」を左右する、「マインドセット」とは？②問題を「発見」するー「やる気が続かない」「進路意識が不明確」の原因はどこだ？③問題の「解決策」を考える→高校時代から意識しておくべきことは？でした。

- ・大事なのは「大学で何をするか」
- ・量に取り組む～集中と継続が重要
- ・高校時代から主体的に考え、動く力、コミュニケーション力等を身につけることが必要。
- ・自分が希望する進路を実現する学生の「口ぐせ」は“楽しい、面白い、ありがとう、やってみよう”など。
- ・寝る前30分は携帯も止めて「オフライン」にし、ネガティブな感情を捨てよう等が話に出てきました。

非常に有意義なお話で、講演終了後に配布された時間管理に使う手帳に吉田先生のサインを求める生徒の列が出来ていました。

ユメミルタイムデザイン
～時間の問題を解決する～
京都造形芸術大学 吉田大作

校舎内に迷い込んだ？タヌキ

5月3日休日の朝、校舎内に入ると東階段1階と2階の踊り場の中央に動物の糞がありました。

次の朝、2階男子職員更衣室にタヌキらしき動物が入り込み、ソファーをかじったり糞をしているところをF先生（英語科）が目撃。連絡を受けたM先生（生物工コ部顧問）が更衣室を見に行くと、部屋中に獣臭が漂っていました。室内を探してみると、机の下の段ボール箱裏側でタヌキが息を潜めているのが見えました。

天王寺動物園に電話をしてアドバイスをもらい、捕獲し、裏山に逃がしてやるのがよいと判断。

そこで近くにいた先生方に協力してもらって、カラス除けネットで囲いました。次に囲いの隙間に長い段ボール箱を置き、タヌキの背後をデッキブラシでつつき、その段ボールに追い込むという作戦。しかしデッキブラシを入れる隙間がなく、急きょ傍にあった団扇でタヌキをつつくと、意外にもすんなり段ボールの中に入ってくれました。

フタを閉じて、M先生（国語科）と二人で裏山を持って行き、フタを開けタヌキを撮影。

直後にタヌキは箱から飛び出し、疾走して目の前から消えました。